

たいゆうかわら版

発行 横手市大雄地域局

大雄地域課 ☎ 0182-52-2111 FAX 0182-52-3906
大雄市民サービス課 ☎ 0182-52-3905 FAX 0182-52-3925

お知らせ

大雄市民サービス課保健福祉係 ☎52-3905

認知症の方の徘徊への理解を深める

1月21日、精兵村児童館で精兵村地区の方を対象に徘徊見守り講座を実施しました。この講座は、認知症を正しく理解し、地域で見守っていくことで認知症になっても安心して暮らすことのできる地域づくりを目指して、市内の各地域で実施しています。

講座では、認知症によって現れる症状や認知症の方への対応の仕方について寸劇を交えながら確認しました。横手警察署員から実際に徘徊していた方の事例の紹介があり、出会ったときの対応の仕方について学びました。参加者からは「迷って不安そうな人がいたら、優しく安心させる声かけをして落ち着かせたい」といった声が聞かれました。



寸劇で、家に戻れず徘徊している認知症の高齢者に声をかける場面

優しく安心させる声かけをして落ち着かせたい」といった声が聞かれました。

お知らせ

危機対策課☎35-2195 大雄地域課地域総務係 ☎52-2111

横手市冬季防災訓練を実施しました

2月8日、大雄地区交流センター周辺で横手市冬季防災訓練を実施しました。落雪による生き埋め事故を想定した救出訓練では、消防団員がチームになって、ゾンデ棒と呼ばれる長さ3メートルほどの金属の棒を雪中に差し込みながら搜索。要救助者に見立てた人形を見つけ出すとすばやく救出しました。

市危機対策課職員が講師になった防災講話では、クロスロードという防災シミュレーションゲームを実施しました。「避難所で食料を持たない避難者がいるなかで、あなたは自分で準備した食料が入ったリュックを開けますか」などの質問に対して、防災士や地域住民が考えを出し合い、緊急時の対応について理解を深めました。



ゾンデ棒を使い、雪中を搜索する消防団員



防災について理解を深めた地域住民

お知らせ

大雄地域課地域協働係 ☎52-2111

大雄農業者トレーニングセンターの利用終了について

長年、地域の皆様にご利用いただいている『大雄農業者トレーニングセンター（トレセン）』は、昭和53年の建設から46年が経過し、これまで必要に応じて施設の修繕等を行ってきましたが近年、老朽化による屋根からの雨漏りなどの不具合が著しくなっています。不具合等の解消には、大規模な修繕工事が必要で、費用の面からも実施できない状況が続いていました。地域の皆様が愛着を持って利用されているトレセンですが、現時点では利用者の方の安全面等を考慮して令和7年度（令和8年3月末）をもって利用を終了する予定です。

また市の施設配置方針では、今後も旧市町村単位で体育施設を維持していく方向です。大雄地域局ではトレセンに代わる新しい体育施設の建設を視野に入れ、地域の様々な年代の方と検討を始めました。また地域の皆様には、令和8年4月以降、トレセン終了後の一定期間、『大雄コミュニティ交流センター（コミセン）体育館』を利用させていただきたいと考えています。令和7年度中にコミセン体育館内の不備を解消するため、照明、トイレ、床のラインの修繕工事を予定しています。工事期間中は利用者の皆様に多大なご不便をお掛けしますがご理解をお願いします。



令和8年3月末で利用終了予定の
大雄農業者トレーニングセンター



令和7年度中に修繕予定のコミュ
ニティ交流センター体育館（旧大
雄中学校体育館）

今後の大雄地域内の体育施設スケジュール

令和7年3月 トレセン利用者の方へ連絡通知

令和7年4月以降 トレセン終了の説明会・コミセン体育館の修繕工事開始

令和8年3月末 トレセンの利用終了

令和8年4月以降 コミセン体育館は利用継続

時期や場所は未定ですが、新しい大雄地域体育施設の建設を検討していきます。

お知らせ

大雄地域課産業建設係・地域協働係☎52-2111 市ホームページID1011850

4月から市の公共施設の利用料金が一部変更になります

市の公共施設の利用料金は、施設の維持管理費や改定後の影響を受けて、おおむね5年ごとに見直しを行うことになっています。令和7年4月から大雄地区交流センター、スタジアム大雄、大雄農業者トレーニングセンター、大雄コミュニティ交流センター、大雄農業団地センター、阿気農村運動広場の料金が、一部変更になりますのでご注意ください。

詳しい利用料金は各施設に掲示しているほか、市のホームページ、大雄地域課でも確認できますので、ご不明な場合はお問い合わせください。